

単元名 4 心の動き ー聞き上手になろう
配当時間 1時間

- 単元の目標** (1) 音声の働きや仕組みについて、理解を深めることができる。
 (2) 必要に応じて記録したり質問したりしながら、話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめることができる。
 (3) 進んで記録したり質問したりしながら、話の内容を捉え、今までの学習を生かして話を引き出そうとする。

標準的な展開例

10210203_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
1 質問の仕方や聞き方の工夫をする。 ○ 本時の学習課題をつかむ。 ★ 聞き上手になろう。 ○ 聞き方の工夫や質問の種類を知る。 ○ 「夏休みのいちばんの思い出」をテーマに、対話の練習をする。 ○ 聞き上手になるための秘訣をまとめる。	・ 「林さんの話」(p. 116)を聞き、林さんへの質問を考えさせる。 ・ 「きき方の工夫」「質問の種類」(p. 117)を参考にさせる。 ・ 「絞る質問」から「広げる質問」の順に挙げさせるとよい。 ・ 「質問のしかた」を視聴させるとよい。 【評】 林さんへの質問を考える活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する ・ 二人一組になり、話し手と聞き手に分かれさせる。 ・ 聞き手は聞き方や質問の仕方を工夫し、質問で話を引き出させる。 ・ 三往復以上のやり取りをさせたい。 ・ 「質問で話を引き出すには」(p. 116)を参考にさせる。 【評】 スピーチとそれに対する質疑応答をする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。

【 備 考 】

この単元では、物語と記録文を主に「展開」という観点から読み取ることを目的としている。学習指導要領解説にあるように、「構成」とは文章の組み立てなどを静的に捉えたもので、「展開」とは、人物の心情や事実の変化に沿って動的に捉えたものである。「構成」を前提としつつ「展開」に注意し、書き手の思考の流れを生き生きと読み取らせたい。

また、「星の花が降るころに」は、友情の尊さを理解する内容となっている。これは道徳のBー(8) 友情・信頼にあたり、これを機会に、互いに励まし合い、高め合う友情について考えさせたい。「大人になれなかった弟たちに……」は、生命の尊さを理解し、家族の愛情の深さに気付く内容となっている。これはDー(19) 生命の尊重と、Cー(14) 家族愛にあたり、かけがえのない生命を精いっぱい生きることの尊さと、家族の愛情の深さや家族の絆を深めようとする気持ちに気付かせたい。